



ふくちやまし

議会だより

No.18

平成9年8月1日
発行 福知山市議会

編集
福知山市議会だより編集委員会
福知山市字内記13の1
☎0773(22)6111



9年6月定例会議場にて

6月定例会市議会の概要

6月定例会市議会は12日から30日までの19日間にわたって開催され、「平成9年度一般会計補正予算」など15議案を審議、いずれも原案どおり可決した。また、請願3件を採択、「郵政事業の分割・民営化に反対する意見書」「農業農村整備事業の促進並びにウルグアイ・ラウンド農業合意関連対策の着実な推進に関する意見書」を関係機関に送付した。更に、農業委員会委員と中丹伝染病隔離病舎組合議会議員の欠員を、それぞれ補充推薦、選任した(6ページに掲載)。

▼補正予算

一般会計で、市営住宅明渡し及び家賃等支払い請求訴訟3件に要する経費など2,492万7千円を補正し、補正後の総額を263億6,870万9千円とした。

▼工事請負契約の締結

ゴミ焼却施設建設工事 44億6,250万円
下水道終末処理場汚泥焼却施設 1億5,855万円

▼条例

10月1日から住民票と印鑑証明の自動交付機が導入されること、簡易水道使用料の料金体系が従量制へ移行することによる関係条例の整備など。

▼固定資産評価審査委員会委員

谷村紘一氏(下新、56歳、再任)の選任に同意した。

一般

質問

(6月定例会)

国の悪政から市民生活の防衛を 同和行政は終結を

日本共産党市会議員岡

質問 消費税が5%に引き上げられ、市民の営業や暮らしに悪影響が及んでいる。その上、本市では、すべての公共料金に消費税が上乗せになっている。府下各市ではどうなっているのか。また、法的根拠のない、「公共料金への上乗せ」を実施している理由は。

答弁 府下ですべての公共料金に消費税を上乗せしているのは、本市と亀岡市。消費税法の精神に基づいて上乗せしている。

質問 医療制度が改悪される。市民の命と健康を守るために、入院給食費自己負担への助成や、国民健康保険料を引き下げのために基金の繰入れを求めるが、市長の考えは。

答弁 入院給食費自己負担への助成は考えていないが、低所得者層への配慮は必要だ。国民健康保険の基金は、4億600万円保有している。将来の高齢化に備えるた

めに基金は必要だ。

質問 児童福祉法が改悪されて、保育に対する国の責任が放棄される。同時に、保育料の引き上げにつながる。本市の対応は。

答弁 希望する保育園に入園することはこれまでと変わらない。保育料が急激に上がらないようにしたい。

質問 法期限を、今年3月に迎えた同和行政は終結すべき。同和を柱にした研修を市民はのぞんでいない。市長はどう考えているのか。また、市役所庁舎内で、落書きを契機にして、市職員の同和研修が強化されている。1日に4回も施設の点検が行われている。ただちにやめるべきだが見解は。

答弁 同和研修は、過渡期だからこそ特に必要だと考える。法が失効し、新たに制定された人権擁護施策推進法の精神で望んでいる。落書きは誰が書いたか特定できない。非常に残念であり、徹底した監視と点検が必要だ。

市民の生命、財産を守る 消防緊急通信指令施設は

政和会

質問 現在の消防庁舎を改築し、広域消防体制への対応及び情報化社会に対応すべく通信指令施設の完成と運用開始等について。

答弁 新庁舎は鉄骨2階建、約350㎡、2階を通信指令室、専任事務室及び仮眠室で24時間体制3名の職員が任務につく。建物は7月末迄に完成をし、新しいシステムは12月頃までに導入を行い職員教育をして年内に開始する。1階の一部を市民に開放し研修の場と考えている。コンピューターで指令装置等を総合的に連動させ迅速、確実に対応出来るよう努力をする。

質問 学校教育で最近TT学習とか、パイロット学校ときくが、簡潔にお願いしたい。

答弁 TT学習はチームティーチングの指導法で複数の教員が、グループとなり個人指導等を行うも



オープン待たれる市防災センター▶

ので、本市では現在、算数を博明・昭和・大正・雀部・修斉の小学校で実施をし、中学校は英語を桃映・南陵・日新、数学を日新にて実施している。パイロット学校は教育推進指定校のことで、遷喬小は特別教育活動、上六小は国際理解、成和中は国語教育に取り組んでいる。

質問 同和对策課、人権啓発課の役割について。

答弁 地对財特法失効後の課題解決のため設置をした。ソフト面を重点に考え21世紀に差別を持ちこさないよう全職員が一丸となって取り組む決意を新たにしている。

質問 商店街の空店舗対策及び厚生会館の改修についての考えは。

答弁 17人で調査委員会を結成し諸調査を依頼し、何らかの方向をと考えている。厚生会館は茶室をなくして改装したい。冷暖房、音響改善は必要だが、構造上難しいことが多い。

老人福祉の充実と
要介護家庭の負担軽減策

新国会

質問 急速に進む高齢化に対応すべく、要介護老人を抱える家庭の負担軽減を図ることから、昼間のみならず、夜間や休日も含めたフルタイムの在宅介護体制の構築が、急務とされている。従って、休日夜間の在宅介護を民間委託にする方法は考えられないか。

答弁 切実な問題だと思ふ。現在在宅介護サービスは、社会福祉法人に委託しているが、フルタイムの民間への委託は難しく、現状で充実、拡大させ、どうしてもという段階で改めて考えていく。

質問 通称中山道は500m区間に民家は1軒もなく、通学児童の安全のため、警察官の立ち寄り所の設置は。また、市道改良は。

答弁 通学路の安全対策は、警察と連携しながら対処している。市



牧のニコニコハウス▶

道改良は、各地から要望が出ており、予算面、緊急度を考えながらやっていきたい。

質問 岩井橋は、農免道路の部分開通に伴い、歩道が反対側に変更されたため、横断する箇所が変わった。しかし、横断歩道の表示がされないままでの開通であり、登下校時は危険である。京都市の公安委員会に強く、厳しく働き掛けていただきたい。

答弁 市としても事前にお願ひしており、なお早くなるよう要望していく。

質問 登下校の安全確保のため子供たちに、防犯ブザーをもたせる等の考えはないか。

答弁 安全面については、警察と連携をとりながら考えており、具体的にブザーを持たせるか持たせないかは、今は回答できない。

環境美化問題。ギネスブック作成
四年制大学設置について

福政会

質問 本市は、総事業費80億円と言ふ膨大な費用をかけ、5ヶ年計画で新しいごみ焼却施設とリサイクルプラザを建設する予定である。その機能を充分發揮させるためにも、原因者負担という考えから指定袋制を導入し、記名制にしてごみの減量分別化をさらに押し進める必要があると思ふがどうか。また、ペットボトルの分別回収をする考えはないのか。

答弁 ごみ端会議のなかでも意見を聞いています、焼却炉完成と同時にひとつの出発点として考えたい。ペットボトルの回収はリサイクルプラザ完成時に予定している。

市焼却場▶



質問 悪質な行為によって散乱ごみが後を絶たない。罰則付ポイ捨て禁止条例を制定してはどうか。

答弁 宣伝的に禁止条例を制定するのは簡単ではあるが、施行することは難しいと思ふ。

質問 市民のふれあいを深め心の豊かな人間づくりのために、ギネスブックの作成を試みてはどうか。

答弁 ユニークな発想であり、内部的に検討はしてみたい。

質問 ごみの問題に意欲的に取り組もうとする地区を募集し、環境美化問題と併せて補助金制度を導入してはどうか。

答弁 京都市として財政支援等努力して行きたいと考えている。

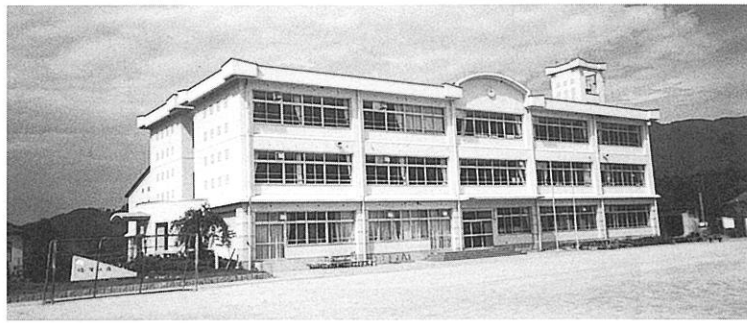
地方分権の対応・少子化と学校教育
農業集落排水事業の進捗状況

自民クラブ

質問 地方分権をさけて通ること
は出来ないと思うが、担い手とな
る本市の現状と取り組みは。

答弁 まだ国から指示
はないが、地方へ権限
が移管された場合、権
限、財源、人件費等ど
のように対処して行く
か検討が必要である。
住民へのサービスが向
上されなければならな
い。今しばらくその様
子をみてみたい。

質問 国が考えている
教育改革の中で「通学
区制の緩やかな運用」
を求める通知が出され
た。金山4区は統合に
より天津小学校に通学
しているが、卒業後は
川口中学校への通学区
域になっている。同じ小学校で学
んだ児童が川口中学校と、成和中
学校に分れて進学することになっ
ている。同じ中学校へ通学できる
よう、保護者や地域住民から強い
要望が出ているが教育委員会の考
えは。



天津小学校▶

答弁 公立の小中学校では、市町
村の教育委員会が通学区の指定
をしている。学区の変更は地域の
分断にも結合にもなり、慎重にせ
ねばならない。各方面の意見を十
分聞いて考えたい。

質問 農業集落排水
事業は農村地域の生
活環境改善に欠くこ
との出来ない事業だ。
現在進められている
上豊富、佐賀地区の
進捗状況は。

答弁 上豊富は96年
度末現在、補助金ベ
ースで71・7%の進
捗率。佐賀地区は、
37・9%だ。

質問 北陵地域の悲
願である農業集落排
水事業に本年250
万の調査費が予算化
された。2水系に分
れているが両地区が
共に喜びあえる同時着工を地域住
民は、強く望んでいる。今後の見
通しは。

答弁 北陵地域は、2水系同時着工
で国・府へ願う。6月から7月
にかけて地元説明に入り、認可され
ば来年度着工したい。

民生委員協力委員制度の導入は
規制緩和と公認業者の扱いは

自民クラブ

質問 民生児童委員の仕事量は
大変多く複雑化している。兵庫県
では1人の民生委員に対し2人の協
力委員が付き、手厚い体制を作っ
ているが本市での導入の考えは。

答弁 厚生大臣の
権限であり、国の
制度拡充を望み、
また自治会等を中
心に助け合っ
てほしい。

質問 長田野グラ
ウンドの改善につ
いて。

答弁 トイレの設
置は長田野工場関
係者との会議の場
で調整する。ナイ
ターの不良電球は
取り替える。ナイ
ター消灯時間は20時55分を21時と
する。



長田野公園グラウンド▶

答弁 規制緩和により水道法の一
部改正があり、資格を持てば、す
べての企業を指定することにな
る。現公認業者には信用や技術が
あり、今日までも市民生活を守る
立場で大変お世話になって来た。
他市の状況や日本水道協会の対応
を見ながら、十分話し合っ
てい

質問 高齢者等の福祉
情報拠点整備及び医療
機関との情報ネットワ
ーク、オンライン管理
について。

答弁 保健婦、ホーム
ヘルパー派遣やシヨ
トステイ、デイサービ
スの情報を総合福祉シ
ステムで機械管理をし
ているが医療機関との
オンライン管理は非常
に難しい。

質問 市民病院の改築
マスタープランと今後の具体的計
画について。

答弁 マスタープランは病院改築
基本構想として診療科目、病床数、
経営改善等を内部検討し、具体的
な改築計画のたたき台にするが、
現状において公表する段階にな
り

公共事業費削減が本市に与える影響・呼び出し機設置・保健室登校

無党派

質問 国の財政再建策による公共事業費削減が本市に与える影響は。程度は削減は予想され、工事期間も延びるだろう。

質問 来年度予算はどうなるのか。

答弁 予算方針は決めているが継続事業優先で新規事業は抑制せざるを得ない。財政調整基金等も取り崩さねばなるまい。

質問 教育について、子供社会の乱れは大人社会の乱れが大きく影響しているが本市の対応は。

答弁 全くその通りだ。学校だけでなく家庭、地域が一体となって取り組むよう一層の努力をしたい。

質問 北岡の集団墓地は管理機構がなく、ゴミ処理や、多い路上駐車に地域住民は困っている。対応は。

答弁 市内の7、8ヶ寺の墓。寺で管理して頂くのが順当だ。急傾斜地対策も考えなくてはならず、



市民課窓口▶

注目すべき一帯ではある。

質問 市役所の市民課などの窓口に、耳の不自由な人へ順番が来たことを振動で知らせる、無線振動呼び出し機を導入してほしい。

答弁 趣旨はよく分る。導入に向けて検討していきたい。

質問 学校に登校しても教室へ入れず、保健室ですごす「保健室登校」の実態とその対応は。

答弁 学校へ登校できない子がある中で例えば保健室までも、よく来てくれたと考えている。養護教諭が心豊かに接し、子の心を和らげている。保健室などの別室で指導している子は4月から今まで9人いる。養護教諭の役割が大切になってきた。市では全教職員を対象に研修会を3回予定。学校不適応児対応研修も府で行われている。

質問 〇―157対策の各家庭への指導は。

答弁 本市では絶対に発生させないという決意で啓発PRに務めている。

請願

(採択したもの)

- ◆ 郵政事業の分割・民営化に関する請願 (請願者 福知山市字堀1889番地の2 西田政吉氏)
- ◆ 京都短期大学における四年制大学設置計画に対する行政支援に関する請願 (請願者 雀部地区自治会長 菅田 裕氏)
- ◆ 京都短期大学における四年制大学設置計画に対する行政支援を求める請願 (請願者 庵我自治会長 中自治会長 土田 実氏他7名)

議会日誌 (6月～7月)

- 6月
 - 2日 議員研修会
 - 4日 委員長協議会
 - 5日 議会運営委員会
 - 6日 同和対策特別委員会
 - 12日 議会運営委員会、6月定例会開会 (提案説明)
 - 19日 本会議 (一般質問)
 - 20日 本会議 (一般質問)、議会運営委員会
 - 23日 本会議 (一般質問)
 - 24日 総務、市民厚生、経済、文教建設常任委員会
 - 26日 大学設置対策特別委員会
 - 30日 6月定例会閉会、全議員協議会
- 7月
 - 3日 市議会史編纂委員会
 - 8～21日 全国議長会海外行政視察
 - 10日 尾張旭市議会視察来市
 - 11日 議会だより編集委員会、近畿市議会議長会理事会 (檀原)
 - 14日～16日 福政会及び市民クラブ行政視察
 - 15日～17日 自民クラブ行政視察
 - 16日～18日 新政会行政視察
 - 16日 松任市議会視察来市
 - 18日 議会だより編集委員会、全国議長会基地協議会理事會 (東京)
 - 23日 田川市議会視察来市
 - 24日 大学設置対策特別委員会
 - 25日 鉄道・高架事業特別委員会
 - 29日 海老名市議会視察来市

6月定例会で提出した意見書

● 郵政事業の分割・民営化に 反対する意見書

現在、郵政事業は、全国2万4千の郵便局を通じて、郵便、貯金、保険の三事業を公的サービスとして津々浦々にいたるまで公平に提供し、国民生活の安定向上と福祉の増進に大きく寄与している。しかるに政府は、行政改革会議において官民の役割分担の検討課題の一つとして郵政三事業の見直しをあげ、民営化に向けた検討に取りかかりつつある。もし、これが実行されれば経済性、合理性のみが追及され、特に郵便事業においては、収益性の高い都市部に事業が集中し、地方の不採算地域のサービス低下につながる懸念が懸念される。よって政府におかれては、これら郵便事業の果たす公共的・社会的役割の重要性を考慮して、絶対に分割・民営化を行わず現行経営形態を維持されるよう強く要請する。

● **提出先** 内閣総理大臣、郵政大臣、大蔵大臣、自治大臣、総務庁長官

● 農業農村整備事業の促進並びにウルグアイ・ラウンド農業台意関連対策の着実な推進に関する意見書

(前半略)

農業・農村が21世紀に向けて自立を遂げ、その持続的な発展を確保するためには、国際化に対応し得る高生産性農業の基盤整備の加速的な推進が必要である。特に、国際化の影響が大きく現れる恐れのある中山間地域について、生産基盤と生活環境を一体的に整備し、国土・環境保全機能を維持・保全するための総合的施策が緊急の課題である。

よって、政府におかれては、ウルグアイ・ラウンド農業合意関連対策について、別枠として予算総枠の確保と計画的かつ着実な推進と共に、第4次土地改良長期計画にそって公共事業として農業農村整備事業の一層の促進が図られるよう要望する。

● **提出先** 内閣総理大臣、農林水産大臣、大蔵大臣、自治大臣

議会推薦の農業委員

- 田中 泰治 (今回推薦)
- 和泉すゑ子 (今回推薦)
- 有 幸男
- 平野 力
- 高日 音彦 (市助役)

議会選任の中丹伝染病

隔離病舎組合議会議員

- 和泉すゑ子 (今回選任)
- 大西 肇

全国市議会議長会表彰

永年にわたり地方自治の進展に尽くした功績により、去る5月28日に開かれた第73回全国市議会議長会の定期総会において、次の議員が表彰されました。

- 一般表彰 議員10年以上
- 森田幸雄議員
- 荒木治清議員

編集後記

今回の「議会だより」から、議会活動をよりいっそうご理解頂くために、表紙の写真に議会活動を紹介することになりました。

今回は、本会議の様子です。次号からは委員会活動などを紹介する予定です。

暑さが続きますが、お体に気をつけて下さい。



▲議会だより編集委員会